

第2回伊賀市地域型保育事業者選定委員会議事録（概要）

日 時 令和8年6月29日（月） 午後2時～午後3時30分
場 所 伊賀市役所2階 202会議室
出席者 委員長 川北喜道 副委員長 岡田尚子
委 員 増田陽子、太田健二、高見 慈
事務局 健康福祉部理事 福森公美、保育幼稚園課長 奥田昌子
副参事兼保育企画係長 山口由美、主幹兼総務係長 稲森喜豊
保育認定係長 松森丈晴、保育認定係主任 廣岡寛貴
総務係主任 中岡久美

議 事

- 1 あいさつ
- 2 確認事項
応募状況及び応募資格要件の確認について
- 3 協議事項
 - ①プロポーザル評価基準書（案）について
 - ②プロポーザル審査実施要領（案）について
 - ③プロポーザル審査時の質問担当表（案）について
- 4 次回の予定
- 5 その他

【事務局より】

- ・健康福祉部理事より開会挨拶、会議成立宣言
- ・委員長より、あいさつ

確認事項 応募状況及び応募資格要件の確認について

【事務局より】

- ・資料1 応募状況及び応募資格要件確認表状況について説明
4法人の応募があったが、現時点では申請どおりであれば問題ないと判断し、
全て応募資格要件を満たしていることを報告

【委員より】

- ・特になし

◎4法人とも応募資格要件を満たしていると確認する。

協議事項1 プロポーザル評価基準書（案）について

【事務局より】

- ・資料2プロポーザル評価基準書（案）、資料2-1 評価基準表（案）について説明

【委員より】

- 重視する配点項目について、スケジュールの配点が高い理由は何故か。
⇒全法人、市指定開設日の記載はあるものの、特に小規模保育事業については改修工事等を終え確実に指定日に開設いただくことは必須である。
- 子どもの安全や育ちの保障等の項目は、もっと高い評価が必要ではないか。
⇒スケジュールは1項目のみで評価するが、各種保育運営方針は項目を細分化しており、それぞれの項目にて評価いただきたい。
- 減点は、各委員にお任せするのではないのか。
⇒減点該当事項かを委員会で協議後、採点いただきたい。
- 運営状況は、講評を聞いた後で個別に採点するのか。
⇒はい。専門的視点で纏めた資料を基に説明いただく。
- 文書量が多く確認が大変だ。
⇒本日事業実施計画書を各委員にお渡しし、計画内容の確認と質問事項の抽出をお願いしたい。

◎原案どおり承認する。

協議事項2 プロポーザル審査実施要領（案）について

【事務局より】

- ・資料3 プロポーザル審査実施要領（案）、資料4 プロポーザル審査実施予定表について説明

【委員より】

- 質問時間が20分では短いのではないか。
⇒約20分とする。必要な質問が十分できるよう対応したい
- プレゼンテーションの後、毎回採点して、その場で提出か。
⇒次応募者の入室時間は決まっているが、質問が採点時間に入っても可能とし、最後の採点集計時間でまとめて採点いただけるよう調整する。
- 質問は応募者ごとにポイントを絞る必要があるのではないか。
⇒応募者ごとの質問を事務局で整理するとともに、各委員からいただいた質問を加えて一定整理し、次回確認いただけるようにする。

◎原案どおり承認する。

協議事項3 プロポーザル審査時の質問担当表（案）について

【事務局より】

- ・資料5 項目別質問担当者表（案）について説明

応募者ごとに必要な質問をまとめ、事前打ち合わせで再確認する。

【委員より】

- ・特になし

次回の予定

【事務局より】

- ・ 次回開催日、開催時間の確認

○最高得点者が辞退するタイミングはいつか。例えば、選定後 2 カ月後に辞退されても対応できるのか。

⇒選定までに応募の辞退は想定しているが、選定後は事業実施することを前提に応募しているので辞退は想定していません。

○7 月 8 日が台風となった場合の対応をどのように考えているか。

⇒事業者への連絡方法等検討します。

※6 月 29 日発出のプロポーザル参加通知に「災害時等不測の事態が起きた場合は連絡することとする。」を明記し対応することとする。

◎事項書に記載のとおり進める。

その他

- ・ 参考資料 質問及び回答
- ・ 事業実施計画書ファイル資料等配布

【委員長より】

- ・ 配布資料の取扱い、守秘義務について再説明及び遵守のお願い